カリキュラム紹介

（2022年度カリキュラム）2022年度入学者より適用予定。

赤＝必修科目　黒＝選択科目（◆＝被服学コース必修科目　◇＝被服学コース選択必修科目）
（●＝ファッション環境マネジメントコース必修科目　○＝ファッション環境マネジメントコース選択必修科目）
●＝1級衣料管理士資格取得のための必修科目　■＝中学校・高等学校教諭一種免許状（家庭）資格取得に必要な科目

	1年次	2年次	3年次	4年次
学びのステップ	**被服についての基礎力を養成** 「被服材料学」「色彩学」「被服体型学」などの必修科目および選択科目を通じて、被服全般にわたる基礎力を養います。	**コースごとに専門性を意識** ６つの領域（素材・材料／服飾造形／情報・生産／ビジネス／ビジュアルコミュニケーション／カルチャー）を意識しつつ、被服学コース、ファッション環境マネジメントコースに分かれて、理解力を高めていきます。	**展開力を養成** 各領域を基礎とした展開力を養成。被服学コースでは「創成工房」、ファッション環境マネジメントコースでは「ゼミナールⅠ」の中で、企画からでデザイン・製作・プレゼンテーションまでを学びます。	**卒業研究** 総仕上げとなる卒業研究発表より、さらなる探求を深めます。
学部共通科目	家庭経営学概論（含家庭経済学）■ 住居学概論■ ライフデザイン学概論	家族関係学概論■ 食物学概論■ 環境科学概論		
専門教育科目	アパレル概論■ 色彩学■ 西洋服飾文化史■ 日本服飾文化史■ 衣生活と化学 被服材料学●■ 和服製作Ⅰ■ アパレル製作Ⅰ●■ 被服体型学●		◆創成工房 ●ゼミナールⅠ	◆総合ゼミナール ●ゼミナールⅡ 卒業研究
		素材・材料領域		
		◇被服材料学実験●■ ◇被服管理学●■ ◇界面科学●■ ○◇繊維科学●■ ◇染色加工学●■ ◇機能性被服材料 ○◇繊維製品消費科学●	◇工芸染色 ◇インテリア材料学 ◇繊維科学実験●■ ○◇品質管理 ◇テキスタイル分析 ◇衣環境学● ◇ケーススタディ	
		服飾造形領域		
	◇服飾工芸■	◆被服構成学 ◇パターン設計 ◇和服製作Ⅱ ◇和服製作Ⅲアパレル製作Ⅱ	立体裁断■ ◇パターンとデザイン アパレルCAD	
		情報・生産領域		
	○◇ファッション統計学	○アパレル企画Ⅰ● ○アパレル企画Ⅱ	○◇消費生活論● ○◇消費者調査法 ○◇アパレル設計・生産Ⅰ ◇アパレル設計・生産Ⅱ ◇テキスタイルアドバイザー実習●	
		ビジネス領域		
	○◇ファッションビジネス	●ファッションマーケティングⅠ ○ファッション販売論 ○グローバルコミュニケーション ファイナンス論	○ファッションマーケティングⅡ ○ブランドマネジメント ○流通マネジメント論 ○ファッションリテイリング ○コンプライアンス論 ○ビジュアル・マーチャンダイジング ○Eコマース論 グローバルマネジメント マーケティングコミュニケーション WEBマーケティング ○インターンシップ実習	
		ビジュアルコミュニケーション領域		
		○◇基礎デザイン ○◇ファッションデザイン ○コンピュータグラフィックスⅠ ○コンピュータグラフィックスⅡ	ファッショングラフィックス プロダクトデザイン スペースデザイン	
		カルチャー領域		
		○衣生活文化論 ○◇被服心理学 ○ポップカルチャーと衣服 ○ファッション社会論 ◇服飾美学 ファッションメディア論	○ファッションコーディネート論 世界のファッション 舞台衣装論 伝統文化論 エンターテインメント論	

被服学コース

ファッション環境マネジメントコース